

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 国語 科目 論理国語

教 科： 国語 科 目： 論理国語 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 7 組

教科担当者：

使用教科書：（東京書籍 精選論理国語）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚

をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 論理国語 の目標： 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		語・ 聞	書	読					
発見への誘い／いつもそばには本があった 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・読書の意義について筆者の主張を読み取り、自分に引き寄せて考える。 ・書かれている内容を理解し、論理的に考えることの意義を知る。 ・教科書、プリント、一人一台端末の活用	○	◎		【知識・技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く哲学的視点に立った語句の意味や筆者の思考の筋道をつかみ、今までの学習を生かして自己の知識や読書経験と関連付けて、「読書」について自分の意見をまとめ、発表しようとしている。	◎	◎	○	5
発見への誘い／ミロのヴィーナス 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・具体例に注目して筆者の主張を理解し、芸術の見方について考える。 ・書かれている内容を理解し、「論理的」とはどういうことを学ぶ。 ・教科書、プリント、一人一台端末の活用		○		【知識・技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで芸術における具体と抽象の関係性や、筆者の論の進め方を捉え、学習課題に沿って見えないものへと思考を広げる、芸術に対する見方を深めようとしている。	◎	◎	○	5
発見への誘い／論理の力を鍛えよう 【知識及び技能】 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・書かれている内容を理解し、論理的に考えることの意義を知る。 ・教科書、プリント、一人一台端末の活用		○		【知識・技能】 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで演繹的な推論について理解し、学習課題に沿って広い意味での「論理」における言葉の関連性や文章構造について捉えようとしている。	○	○	○	3
1 定期考查						○	○		1

前期	言語と認識／相手依存の自己規定 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・具体的な事例と筆者の意見の関係に注意して読み、言語と自我の構造について考える。 ・質問の意義や種類を学び、よい質問をする力を養う。 ・教科書、プリント、一人一台端末の活用	○	◎	【知識・技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に筆者の意見と具体例の関連性を理解し、学習の見通しをもって調べた身近な例を整理・分析して自己把握についての考えをまとめ、他者に伝えようとしている。	◎	◎	○	5
	言語と認識／科学的「発見」とは 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・本文中の二つの課題を迫体験して読み、科学的視点の持ち方とその意義を理解する。 ・「幹」「枝葉」「根」という文章の構造を理解し、適切に要約する力を養う。 ・教科書、プリント、一人一台端末の活用	○	◎	【知識・技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで中心的主張と事例の関係、「問い」と「主張」という文章の構造を理解し、学習課題に沿って科学的視点に立った、ものの見方や考え方を培おうとしている。	◎	◎	○	5
	人間をみつめる／分人とは何か 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・提示された問いに注意して筆者の主張を理解し、自分に引き寄せて考える。 ・「接続関係」について学び、文章を論理的に理解する力を養う。 ・教科書、プリント、一人一台端末の活用	○	◎	【知識・技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで本文中の複数の問いと具体例の配置に着目しながら、筆者独自の造語に基づく主張を読み取り、今までの学習を生かして「分人」という観点から自分とその人間関係について考えを深めようとしている。	○	○	○	3
	定期考査					○	○		1
	人間を見つめる／メディアの変容 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・挙げられている事例と筆者の分析の関係に注意して読み、人間関係の在り方について考えを深める。 ・文章の読み比べ方を学び、比較する方法を理解する。 ・教科書、プリント、一人一台端末の活用	○	◎	【知識・技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く筆者の論じる社会の変化と人間関係の分析を理解し、学習課題に沿って人間関係を論じる二つの文章の共通点・相違点を考察して、人間関係の在り方について自分の考えを深めようとしている。	◎	◎	○	5
	人間をみつめる／文章を読み比べるために 【知識及び技能】 推論の仕方について理解を深め使う。 【思考力、判断力、表現力等】 主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・文章の読み比べ方を学び、比較する方法を理解する。 ・教科書、プリント、一人一台端末の活用	○	◎	【知識・技能】 推論の仕方について理解を深め使っている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く筆者の論じる社会の変化と人間関係の分析を理解し、学習課題に沿って人間関係を論じる二つの文章の共通点・相違点を考察して、人間関係の在り方について自分の考えを深めようとしている。	◎	◎	○	5

2 学 期	学問のまなざし／「リスク」と「リスク社会」 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・「環世界」などの概念に注意しながら筆者の主張を理解し、環境について理解を深める。 ・教科書、プリント、一人一台端末の活用	○	○	◎	【知識・技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的にベックとルーマンの各記述から中心的主張を捉えて要約し、学習課題に沿って現代における「リスク」について具体的に考え、話し合おうとしている。	○	○	○	3
	定期考査						○	○		1
	学問のまなざし／「環境」とは何か 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・「環世界」などの概念に注意しながら筆者の主張を理解し、環境について理解を深める。 ・教科書、プリント、一人一台端末の活用	○		◎	【知識・技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く哲学的視点に立った「環境」に対する筆者の主張を理解し、今までの学習を生かして持続可能な社会環境の実現に向けた具体的な取り組みについて考え、話し合おうとしている。	◎	◎	○	5
	社会を捉え直す／「である」と「する」こと 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・例示と意見の関係を整理して主張を捉え、変化する社会における人間の在り方について考える。 ・教科書、プリント、一人一台端末の活用	○			【知識・技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く二項対立の論理展開や具体例と筆者の主張との関係をつかみ、今までの学習を生かして「である」価値と「する」価値について自分に引き寄せて考え、現代社会に対する認識を深めようとしている。	◎	◎	○	5
	社会を捉え直す／消費されるスポーツ 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・筆者の提示する問題を読み取って整理し、メディアとスポーツの関係について理解を深める。 ・教科書、プリント、一人一台端末の活用	○	○		【知識・技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的にスポーツとメディアという社会事象の分析を通した筆者の主張を読み取り、学習課題に沿ってスポーツについて具体例を挙げながら、自分の考えをまとめようとしている。	○	○	○	3
	定期考査						○	○		1
	イメージを読む／日本人の美意識 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・図を適切に参照して本文中の対比を捉え、日本と西欧の美意識の違いを理解する。 ・教科書、プリント、一人一台端末の活用	○			【知識・技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く二項対立の論理展開を資料と結びつけて理解し、学習の見通しをもって日本人の美意識と生活行動の関連性について、自分の考えを深めようとしている。	◎	◎	○	5

3 学 期	イメージを読む／地図の想像力 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・提示されている地図に注目して論の展開を押さえ、地図に対する筆者の考えを読み取る。 ・教科書、プリント、一人一台端末の活用	○	○	【知識・技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで近代的思考による科学主義的な地図観に反駁する筆者の立場とその論理展開を理解し、学習課題に沿って身近な地図から描き手の目的や意図とその工夫を読み解き、自分の考えを述べようとしている。	◎	◎	○	5
	イメージを読む／図像を読み解くために 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・図像の読み解き方を学び、描き手の意図や目的を考える。 ・教科書、プリント、一人一台端末の活用	○	○	【知識・技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで近代的思考による科学主義的な地図観に反駁する筆者の立場とその論理展開を理解し、学習課題に沿って身近な地図から描き手の目的や意図とその工夫を読み解き、自分の考えを述べようとしている。	○	○	○	3
	定期考査					○	○		1 合計 70